

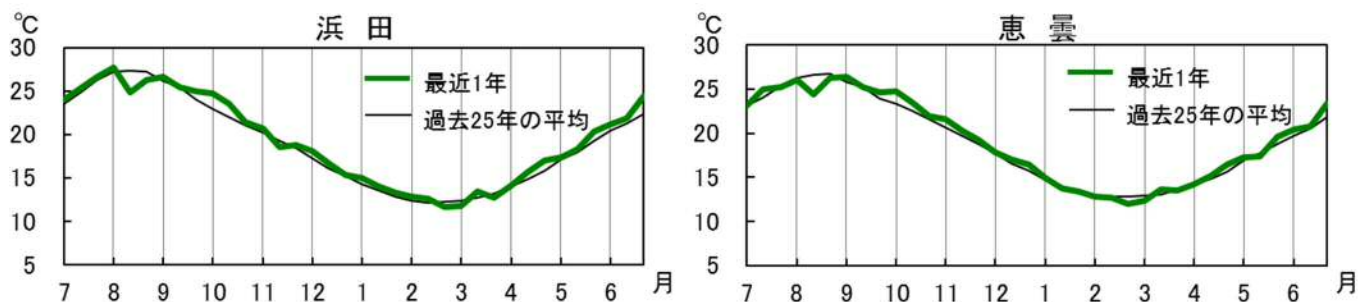


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《6月の海況》



6月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	22.5°C	+1.2°C	やや高め	21.5°C	+0.8°C
中旬	やや高め			平年並み		
下旬	はなはだ高め			はなはだ高め		



## 《6月の漁況》

### 【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは平年の5割、サバ類は平年の8割でした。隠岐地区ではウルメイワシ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は55.6トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ウルメイワシは2,042トンで平年並み、サバ類は1,872トンで平年の3.3倍でした。例年漁獲量の多いマイワシは958トンで平年の2割でした。

### 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ(全体の76%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は164kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は107kgで平年を下回りました。

### 【ばいご漁業】

石見地区ではエッチュウバイを主体に、総漁獲量は25.2トンと平年の9割、1統1航海当たりの漁獲量は1.4トンで平年の1.3倍でした。エッチュウバイの漁獲量は23.4トンで平年の9割、銘柄別では「中」「中大」および「大」の3銘柄で全銘柄の7割以上を占め、特に「大」は9.2トンと平年の1.3倍でした。

### 【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は1.5トンで平年並みとなりました。魚種別の漁獲量の動向は、シイラは24.3トンで平年の7割となり、ヒラマサはほとんど漁獲されませんでした。

### 【定置網漁業】

出雲地区ではトビウオ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は34.7トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、トビウオ類は平年の1.1倍、マアジは平年の1.6倍でした。石見地区ではマアジ、トビウオ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は28.8トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは平年の8割、トビウオ類は平年の2.7倍でした。隠岐地区ではブリ、サバ類、トビウオ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は29.8トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の9割、サバ類は平年の3.5倍、トビウオ類は平年の7割でした。

### 【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は17.2kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の3割でした。石見地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は16.6kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の5割でした。隠岐地区では、スルメイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は25.4kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、スルメイカは平年の4割でした。

【令和4年6月の漁獲統計】

※令和4年4月号から漁模様（◎、○、▲）の記載はありません。

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	ウルメイワシ、サバ類	6,056 トン	48%	195%	55.6 トン	74%	94%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	15.9 トン	257%	133%	164kg	58%	108%
	西郷	スルメイカ	16.2 トン	45%	45%	107kg	52%	60%
ばいかご	石見	エッチュウバイ	25.2 トン	66%	90%	1.4 トン	110%	134%
しいら漬け	石見	シイラ	24.5 トン	85%	48%	1.5 トン	186%	115%
定置網 (大型)	出雲	トビウオ類、マアジ	452 トン	165%	94%	34.7 トン	165%	94%
	石見	マアジ、トビウオ類	115 トン	164%	106%	28.8 トン	164%	106%
	隠岐	ブリ、サバ類、トビウオ類	89.4 トン	118%	99%	29.8 トン	118%	99%
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ	21.8 トン	46%	47%	17.2kg	72%	81%
	石見	ケンサキイカ	34.3 トン	56%	58%	16.6kg	74%	82%
	隠岐	スルメイカ	19.2 トン	53%	57%	25.4kg	97%	102%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ○○」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり○○」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや○○」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ